



# 八日市まちづくり協だより

第71号  
令和6年6月発行

## 令和6年度定期総会を4年ぶりに開催

八日市地区まちづくり協議会では、4年ぶりとなる定期総会を開催しました。総会の構成員数は40名、出席者は26名、委任状提出者は10名で、合計36名となり、過半数を超えており総会は成立しました。

### 第1号議案 令和5年度事業報告(主なもの)

#### 【まちづくり事業】

- まちづくり協議会の歴史文化プロジェクトでは、市内の高齢者サロンから八日市ふるさと絵屏風を使った「絵解き講座」の出前講座の依頼があり、3カ所で行いました。また、高宮町や遠くは静岡から絵屏風の制作過程についての視察もあり、絵屏風親せきが拡がりそうです。
- まち鉄プロジェクトでは、「ようこそ八日市ふるさと絵屏風の世界へ」と題して、絵屏風に描かれている八日市駅や旧八日市鉄道飛行場線の跡、賑やかだった八日市の商店街など、昔の写真と対比して展示し、開催時期がお盆と重なり、在りし日を懐かしむ方々にぎわいました。
- 毎月8日に開催している、ようかいちつながりプロジェクト主催の「はちのひカフェ」には、毎回50人近くの方が来られ、コミセンのロビーに賑やかな声が響いています。最近は若い方が子ども連れで来られる方もあり、世代間交流も図れているのではないかと思います。

#### 【指定管理事業】

- えんめい短期大学や、料理、寄せ植えなどの短期講座は、ほぼ実施できました。
- 子どもサマーフェスティバルとコミセンまつりを合体して時期を見直し、ようかいちコミセンフェスティバルを開催。八日市地区市民大運動会に代わるイベントとして、体にいいことフェスティバルを開催。文化祭は展示が中心なので予定どおり開催しました。
- ヨガレッチ教室、男のヨガ教室は好評につき継続的に実施しました。

### 第2号議案 令和5年度決算報告

- まちづくり事業会計と指定管理事業会計の承認。

### 第3号議案 令和6年度役員

執行役員、常任理事、理事の任期満了となるが、浦根代表以下役員は再任されました。

#### 執行役員（第8条）

まちづくり協議会代表	浦根 悦夫（第7条第1項第6号）
副代表	森 謙治（自治会連合会会長）
副代表	大橋 和史（第7条第1項第6号）
常任理事	森 正（ちゃいるどネット八日市会長）
常任理事	加川 泰正（社会福祉協議会会長）
常任理事	小杉 光雄（民生委員児童委員協議会会長）
常任理事	河村 尚昭（第7条第1項第6号）
会計	藤田 恵子（第8条第3項 代表の指名）
事務局長	中島 俊治（ 〃 ）
コミュニティセンター館長	中島 俊治（第8条第1項第6号）

#### 理事（第7条）

第7条第1項第1号 自治会連合会の各総自治会長		第7条第1項第3号 各プロジェクトより	
東本町総自治会長	田中 吉弘	冒険遊び場づくりプロジェクト	村山 弘晃
八日市町総自治会長	平井 康博	延命夢クラブ	田中 健士
金屋総自治会長	堤 康善	箕作山麓里・山づくりプロジェクト	高嶋 芳紀
浜野総自治会長	森 謙治	花いっぱいプロジェクト	小嶋 松治
八日市清水総自治会長	矢島 之貴	いきいきあったかサロン	熊木 恵美子
八日市緑町総自治会長	八木 康夫	子育て支援プロジェクト	森 和子
第7条第1項第2号 コミュニティ部会より		八日市つながりプロジェクト	
ちゃいるどネット八日市会長	森 正	清水川湧遊プロジェクト	矢島 之貴
人権のまちづくり協議会会長	野瀬 信弘	防災プロジェクト	小嶋 松治
社会福祉協議会会長	加川 泰正	歴史文化プロジェクト	白木 一男
民生委員児童委員協議会会長	小杉 光雄	まち鉄プロジェクト	山下 勝司
スポーツ協会会長	大洞 共一	第7条第1項第6号 会員より	
		浦根 悦夫 大橋 和史 河村 尚昭	

#### 会計監事（第9条）

自治会連合会より選出
矢島 之貴 田中 吉弘

#### 広報委員 ◎は編集委員長

総自治会名	氏 名
東本町	山下 勝司 西居 実子
八日市町	川村 信蔵 中村 敦美
金 屋	小谷 昌行 荒川 貴美代
浜 野	◎浦根 悦夫 角江 幸代
八日市清水	高嶋 芳紀 石黒 妙子
八日市緑町	松村 栄士

## 第4号議案 令和6年度事業計画

昨年度大幅に組み替えた事業を検証しながら、より充実を図ります。ようかいちコミセンフェスティバルは、コミセンまつりと子どもフェスティバルを併せたイベントとして、今年も6月中旬に開催いたします。

運動会の代替事業として開催した体にいいことフェスティバルは、内容の充実を図り、多くの方々に健康づくりと運動機会の提供を目指します。

えんめい短期大学をはじめ、ピラティスの教室、料理教室などの短期事業は、皆さんのニーズに合わせた企画を考えていきます。

まち協の各プロジェクトの内、歴史文化プロジェクトとまち鉄プロジェクトでは、ご家庭のアルバムに残っている昔の八日市の発掘を進めます。皆様のご協力をお願いいたします。

## 第5号議案 令和6年度収支予算

### 令和6年度八日市地区まちづくり協議会 収支予算書

(まちづくり事業会計) 令和6年4月1日～令和7年3月31日

収入の部		(単位: 円)
科目	予算額	摘要
交付金	1,457,000	東近江市まちづくり総合交付金
繰入金	0	
繰越金	3,279	前年度繰越金
雑収入	721	預金利息等
合計	1,461,000	

### 支出の部

科目	予算額	摘要
事務局費	15,000	消耗品等
補助金	400,000	八日市地区自治会連合会補助金
会議費	6,000	会議資料、湯茶代等
広報費	180,000	まち協だより用紙、印刷代
事業費	860,000	冒険遊び場づくりPJ 100,000
		延命夢クラブ 110,000
		子育て支援PJ 100,000
		八日市つながりPJ 130,000
		いきいきあったかサロン 60,000
		花いっぱいPJ 40,000
		箕作山麓里・山づくりPJ 20,000
		清水川湧遊PJ 20,000
		防災PJ 80,000
		歴史文化PJ 30,000
		まち鉄PJ 50,000
		イルミネーション 20,000
		新規プロジェクト 100,000
合計	1,461,000	

### 積立金の状況

名称	令和6年度期首額	一般会計繰出額	令和6年度期末予定額	湖東信用金庫本店営業部定期預金
八日市地区まちづくり基金	3,760,000	0	3,760,000	

### 令和6年度 八日市コミュニティセンター収支予算書

(指定管理会計) 令和6年4月1日～令和7年3月31日

収入の部		(単位: 円)
科目	予算額	摘要
指定管理料	16,413,000	コミュニティセンター指定管理料
指定事業収入	600,000	短期講座受講料等
雑収入	500,769	一般コピー代、利息等
繰越金	891,231	前年度繰越金
合計	18,405,000	

### 支出の部

科目	予算額	摘要	
人件費	給料、手当	9,500,000	常勤職員3名、非常勤職員1名、給料、時間外勤務手当等
	法定福利費	1,650,000	社会保険料、労働保険料
	福利厚生費	240,000	中退共掛金、勤労者互助会負担金、健康診断料
	小計	11,390,000	
運営維持管理費	消耗品費	900,000	事務用品、コピー代等
	燃料費	30,000	公用車ガソリン代
	水道光熱費	2,500,000	電気、水道、ガス代
	修繕費	200,000	施設修繕費
	通信費	170,000	電話、NHK受信料等
	損害保険料	240,000	公民館総合保険、公用車保険料
	委託料	600,000	警備保障、消防、電気設備点検等
	公用車維持費	70,000	公用車車検
	備品購入費	0	
	租税公課	1,050,000	消費税、法人税、法人市民税等
小計	5,760,000		
事業費	講師謝礼	500,000	短期講座等講師謝礼
	事業消耗品	200,000	学級講座材料費、消耗品、広報用紙等
	使用料・賃借料	25,000	通行料等
	役務費	15,000	郵送代
	旅費交通費	15,000	出張旅費
小計	755,000		
予備費	500,000		
合計	18,405,000		

## 広報委員さんが

### 交代されました

まち協だよりの広報委員さんのうち、藤島銀二さん、加藤貴子さん、片岡真世さんが退任されました。ありがとうございました。

新たに  
東本町 西居実子さん  
金屋 小谷昌行さん  
清水 石黒妙子さん  
に広報委員としてお世話になります。よろしくお願いいたします。

「まちづくり活動を知って、参加いただける方が増えればいいな。」そんな思いで、微力ですが協力させていただきます。よろしくお願ひします。



西居実子さん



小谷昌行さん

地元で長く住んでいても知らないことが多くあり、なげない会話の中で「アア そうだんですね」と思う初耳的な事柄を、皆さんと共有できたらと思っています。

初めての経験です。広報の皆様にご教示いただきながら、読みやすく、楽しみにしていただけるよう頑張ります！



石黒妙子さん

## 第6号議案 規約の改正

八日市地区まちづくり協議会の規約を、次のとおり改正いたしました。

1. 第8条に執行役員の規定があり、代表と副代表が定められているが、代表を会長に、副代表を副会長に改める。第8条以下該当する条文を同様に改める。
2. 第7条と第12条にまちづくり委員に関する規定があるが、活

- 動する場がないため、まちづくり委員に関する規約を削除する。
3. 第8条にコミュニティセンター館長の選出に関する規定があるが、「別に定められた所定の手続き」がないため、「評議員会の諮問を経て総会で選出」に改める。

【施行】

この改正は、令和7年4月1日から施行する。

明治新政府は、明治2年に1幹線3支線の鉄道建設構想を決定した。すなわち、A. 中山道ルートによる東西両京連絡の東京～京都の幹線、B. 東京近郊を結ぶ支線、C. 敦賀港と琵琶湖岸を経て四日市港を結ぶ南北両港支線、D. 京都より西に延びる支線の3支線、予備としてZ. 東海道ルートによる東京～京都である。

A-O 東海道ルートと中山道ルートの両論が競合していた。東海道ルートは、既に陸上、海上輸送のインフラに屋上屋を架す二重投資で採算性が悪く、一方、中山道ルートは、分散している生産地を大消費地と直結する事で、国策である「殖産興業に寄与する点で、当初は、中山道ルートが優勢で明治16年に着工された。

A-1 東京（上野）～高崎は私鉄の日本鉄道会社の路線と共用として明治18年に開業した。その後、東京側の起点が品川に延伸された。

A-2 着工以来、横川～軽井沢の碓氷峠（956m）に阻まれて完工出来なかった。

B-1 開業時には一日2往復が一日9往復に増便される程の高い鉄道人気であった。

C-1 接続駅を米原から長浜に変更し、敦賀港～長浜～関ヶ原～大垣までの延伸により、揖斐川の水運を利用して敦賀港と四日市港を結ぶ南北両港支線が完了した。又、木曾川鉄橋完成により大垣～加納（岐阜）～名古屋が明治19年に開通した。

C-2 日本人技師のみによる逢坂山トンネルの完成

あれやこれや

其の二十七

中山道本線の巻


により、京都～大津も開業した。大津～長浜は日本初の鉄道連絡船会社である太湖汽船が琵琶湖水運を代行した。

D-1 京都以西については、東京近郊より一年半遅れて、明治17年に大阪～神戸が開業し、大阪駅の通過も直通方式となり、京都～大阪も漸次開業した。

Z-O 東海道ルートは峻険な箱根越や天竜川、富士川、安倍川、大井川等の大河があるものの、土地は概ね平坦であり、最新の測量による建築費は1千万円以下と見積もられ、峻険な山岳を縫う中山道ルートは、未完成ながら既に1,500万円（明治19年当時の予算の総支出8,500万円の2割弱）と大きな財政負担となる事が主因で、明治19年7月に東京～京都を結ぶ400kmにも及び幹線のルート変更が閣議決定された。一旦ルート変更が決定されるとその後の動きは早く、閣議決定3日後には横浜～熱田、膳所～長浜、米原～長浜～関ヶ原で着工された。

Z-1 横浜～熱田の内、難所を抱える箱根越は、着工1年後の明治20年に竣工した。

Z-2 国府津～御殿場～沼津を経て静岡に至る区間が明治22年2月に開通した。更に2ヶ月後、明治22年4月には、浜松～大府が開通した。

Z-3 最後に、明治22年7月に大津～長浜が開通し、東海道ルートは着工後ルートの大変更から約3年後の明治23年に全通した。  森野吉雄さん



集合時刻に間に合わなかった方は、直接「まち協」のフラカードにお集まりください

服装は自由です

駅前近代化協同組合が出店される夜店のバザー券進呈!

とき 7月27日(土)  
19:00～セレモニー  
19:30～江州音頭総踊り  
20:30～観光花火大会

ばしょ 駅前通り

18:30に八日市コミュニティセンターに集合してください

八日市地区まちづくり協議会では、第52回聖徳まつりの江州音頭総踊りに参加します

まち協のフラカードでの踊り手大募集!!

当日参加も自由!!

飛び入りも大歓迎!!

まち協のフラカードを見つけた方は、一緒に踊りましょう!!

# 昔の八日市を捜しています

このQRコード  
を読み取って  
ください



5月1日～6日のゴールデンウィークを利用して「ようこそふるさと絵屏風の世界へVo.3」を開催しました。  
3回目  
の今年は、八日市ふるさと絵屏風の展示と往年の商店街の町並みの展示、旧八日市鉄道飛行場線のルート地図や関連資料の展示、ミニトレインが映し出す街のシルエットシア



コミセンロビーに展示中のふるさと絵屏風のレプリカにQRコードが貼ってあります。



ターの展示を行いました。ピカソスイッチの中祖先制作のシルエットシアターは、「ふるさと絵屏風」に描かれた太郎坊宮の鳥居や大風などが影絵で現れ、幻想的な世界を作り出していました。  
また、今回は「ふるさと絵屏風」に貼られたQRコードを読み取ることで、昔と今の街の移り変わりが動画で見られるようにしました。来場者が懐かしそうに、また興味深く見学されていました。

## 昔の八日市 捜索中



ご家庭のアルバム写真に写っていた延命遊園地にあったコーヒークップと太子ホールのところにあった近江バスの車庫

山下勝司



まち鉄プロジェクトでは「昔の八日市」を捜しています。ご自宅のアルバムに昔の八日市の写真はございませんか？昔の写真や背景に昔の八日市が写っていたらコミセン(23-4120)までご連絡ください。コミセンで写真をスキャンし、「ふるさと絵屏風」のQRコードのデータとして活用させていただきます。お借りした写真はお返しし、八日市ふるさと絵屏風のクリアファイルを差上げます。

## 片言隻句

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

先日、ご近所の方からピンクの「芍薬」をいただきました。

芍薬はボタン科の花だそう、口語ではあまり使いませんが、「綽約(しゃやく)はにかなやかで優しい姿を表す言葉」が、芍薬の姿とピッタリすることから、そう呼ばれるようになったと言われています。

ピンク色のあでやかな花からすると意外なようですが、花言葉は「恥じらい・はにかみ」だそうです。また、白い芍薬の花言葉は「幸せな結婚、満ち足りた心」で、6月ジューンブライドにピッタリのお花ですね。

私も芍薬のようにしなやかにということ、ストレッチやヨガにいそしみたいと思います。

お花をくださった方は、お花作りと家庭菜園もなさっています。作物の成長や収穫は楽しみです。今年も「酷暑」の予報が早くもでてきます。

皆様もどうぞ体調に気をつけてお過ごしください。



石黒妙子

